

新学長就任



2020年3月26日 板橋キャンパスにて



発行所
大東文化大学同窓会
〒175-0082
板橋区高島平 1-14-2
TEL(03)5398-6188
FAX(03)3934-4386
編集発行人
同窓会会報委員会
<https://www.dbdousou.com/>
E-mail:dbdousou@gmail.com

【新学長メッセージ】



大東文化大学
学長
内藤 二郎

「真に開かれた大学」 に向けて着実に前進を

本年4月に大東文化大学
学長に就任致しました内藤
でございます。どうぞよろ
しくお願ひ申し上げます。

大学を取り巻く環境は厳
しさを増しております。当
然のことながら、大東文化
大学も例外ではありません
。実際、学内でも「特に
悪いわけではないが、将来
像が描けず、漠然とした不
安があり、なかなか前向き
になれない」といった声を
耳にする機会がここ数年増
えてきていたように感じま
す。ただし、決して悲観的
になりすぎることはありません
し、また、そうやって
はいけないと思います。大
東文化大学には素直でまじ

めな学生がたくさんいま
す。熱心で学生思い、面倒
見のいい教職員が大勢いま
す。また、間もなく100
周年を迎えますが、その長
い時間に培われてきた歴史
、文化、伝統という強い
支えもあります。そうです
、さらに発展できる可能性は
いっぱいあるのです。こう
した良さを生かして活気の
ある大学にするための第一
歩は、学生、教職員、そし
て関係者の皆さまとの活発
なコミュニケーションだと
考えます。広く議論できる
環境を整備し、気楽に、そ
して時には夢を語り、自由
に話せる場を増やしたいと
思っております。同窓会の
皆さま方も、様々な機会
を利用して色々とお話させ
ていただけることを願って
おります。

ご存じの通り、「東西文
化の融合をはかり、新たな
文化の創造をめざす」とい
う大東文化学園の建学の精
神に基づき、大東文化大学
は「アジアから世界へ」多
文化共生を目指す新しい価
値の不断の創造」という
建学の理念を掲げておりま
す。国際社会が混迷を深め
る状況下で、その意義や役
割が一層強く問われていま
す。「多文化共生」とは、
一つの社会で国籍や民族
、文化的背景などが異なる
人々がお互いに様々な違い
を認め、尊重し合い、一緒

に生きていくことだと理解
されていると思います。日
本社会においては、日本人
と永住外国人や外国人就労
者、留学生などの共生と
なるでしょう。国際化が進
む中で、非常に重要なこと
だと思えます。しかし少し
視点を変えれば、同じ日本
人の間にも生まれ育った地
域や環境、背景の違いによ
って文化の異なる人々は少
なくありません。また、世
代間にも当然文化の違いは
存在しているでしょう。こ
うした幅広い「多文化共生
」が実現できる、「真に開か
れた大学」を目指してい
かなければなりません。例え
ば、入学生についても、高
校の卒業生はもちろんです
が、社会人、留学生、地域
の方々など、様々なバック
グラウンドの人たちが学
び、活動できる場にしてい
くことも重要でしょう。地
域との関係は極めて重要だ
と考えます。特に、大東文
化大学が存在している地域
との連携を強化し、地域の
課題解決と学生の学習、活
動を有機的に結びつけるこ
とによって、双方にとって
有益となる仕組みや仕組み
を構築し、地域に貢献でき
る存在、さらに地域になく
てはならない存在となるべ
く尽力したいと考えており
ます。

こうした大学創りにおい
て、支援していただける
方々の存在は何よりも有難
いものです。換言すれば、
多くの皆様のご支援なくし
て、「真に開かれた大学」
の実現は困難です。同窓会
の皆さま方と様々な機会を
捉えて交流を深めながら、
大東文化大学が多くの方に
愛され、応援したいと思わ
れる存在になるよう、さら
に努力を続けていく所存で
す。「真に開かれた大学」

梧桐の木



大東文化大学同窓会会長
大東文化大学名誉教授
瀬戸口 律子
(大-16-日)

梧桐は辞書によると、青
桐の別称で、落葉高木であ
る。樹皮は緑色、葉は大形
で掌状に三〜五裂し、柄が
長い。木材は家具や楽器用
と使用される。昔話になっ
てしまいが、嘗て旧大東文
化会館スクールバス乗降場
の脇にも梧桐の大木がそび
え立っていた。特にそれを
意識することなく毎日バス
を待っていたし、この樹木
について周囲から取り上げ
られたこともなかったと思
う。ところが新しい大東文
化会館の建設が決まると、
この大木が人々の関心を集
めたのである。建設工事を
進めるためには、どうして
も切り倒さなければならな
いというのがその理由であ
った。私も当初は新会館に
の変更されたと聞いたが、梧
桐寮という名称が何となく
男性的なイメージであり
好きではなかった。青桐の
別称で、大学のシンボルの
な樹木だったとは、当時知
る由もなかったのである。
数十年前のことになるだ
ろうか、大学の父兄会組織
が青桐会に名称変更され
た。この時は入学した頃の
自分が思い出されてなつか
しかった。そして月日は流
れ、定年後も大学へ通う今
日、時おり大東文化会館の
前でスクールバスを待つて
いると、私はつい頭を上げ
てしまう。そこには青い空
が見えるだけだ。あの梧桐
の木は一体どこへ行ったの
だろうか。大木すぎて普通
の家に植樹できないだろう
し、家具や楽器に変身した
のだろうか。
中国に「没有梧桐樹、招
不了鳳」(青桐の木がなけれ
ば鳳凰を招くことはできな
い)という言葉がある。大
学の歴史をずっと見てきた
梧桐の木が、たとえその形
は変わっても、どこかで今
も命をつないでいると思わ
ずにはられない。

令和2年度 支部長一覧

Table with 4 columns: No., 支部 (Department), 氏名 (Name), 期別コード (Term Code). Lists 54 department heads across various departments like 北海道, 青森, 福島, etc.

「母校が栄えれば、OB・OGも栄える」

鹿児島県支部長 有村 忠一 (大・26・営)



2019年7月6日に開催された鹿児島県支部総会において、支部発足後第三代目の支部長を拝命させて頂きました。

永山博孝前支部長の意志を継ぎ、精一杯動き廻りたいと思います。

永山前支部長(16期)を顧問と仰ぎ、53期の吉村君までの幅広き役員構成で頑張ります。

さて、永山前支部長の名代として2018年度大東文化同窓会代議員総会から代理出席して痛感していたのは、「健全な同窓会の在り方とは何ぞや」でした。

「代議員総会は驚くほど無駄に時間が掛るぞー」覚悟していた方が「良い」と諸先輩や出席代議員の方々から忠告を受けながらの出席に、前泊後泊を余儀なくされる総会の中身に唖然としました。

当然、2018年代議員総会には、役員改選という大きな節目ではありましたが、それにしては意味の無い問答に、国会の2019年11月の国会の於ける、桜の会を追求する野党のようでした。

しかし、2019年5月の同窓会代議員総会では、門脇廣文学長(当時)の総会前の意義ある講演に、我が母校のレベルが上がり、プレゼンによる国からの補助金獲得に感銘を受け、果たしてどうすればOB・OGとしての威厳を保てるのかに想いは馳せ

ました。

それは、会費会員の増強による正論を免せられる人員の確保しかないだろう。併せて、その会費会員の増強による現役学生への奨学金の増加しかないと感じています。

「母校が栄えれば、OB・OGも栄える」の想いを強くして行くべきであると感じています。

幸いな事に、令和の文字を揮毫された茂任修身氏も良い例であり、これこそOB・OGとしての威厳そのものであり、彼が動く事でOB・OGも集まるを目のあたりにしました。

また、支部長を同期が務める宮城県、静岡県、広島県、代議員のいる熊本県に居る事も私の活動に元気づける一因です。学生時代は会った事もないような同期に呼びかけ、2019年代議員総会前夜に、宮城県支部長、広島県支部長と一献交わす事も出来ました。

想いは一つ、「母校が栄えれば、OB・OGも栄える」の旗印に氣勢を挙げました。

その代議員総会も感動の下に終わり、7月6日に鹿児島県支部総会にて代議員総会報告からの支部役員改



「宮崎風」

宮崎県支部長 永友 大蔵 (大・40・日)



選、8月4日大東文化大学青桐会鹿児島支部総会に出席し、頼れるOB・OGが鹿児島には沢山いると題して発表までさせて頂き、10月19日鹿児島県では恒例となつて「大東書展」の見学から大東文化大学鹿児島県人書道会に出席させて頂き、「令和」揮毫の茂任修身氏を迎えての懇親会にも参加し、同じ大東OB・OGとしての意気投合させて頂きました。

感動の記念撮影もしました。

想えば、今までは鹿児島県内にある大東文化大学関連の各会(大東文化大学同窓会鹿児島支部、同じく鹿児島県人書道会、青桐会鹿児島支部)とは中々交流出来ていなかった事もありましたが、一旦開いた道を継続してこそ歴史が出来る想いで繋ぎたいと思います。

門脇廣文学長(当時)は、2023年に迎える大東文化大学110周年プラス10年を謳って居られました。

4年後には110周年、更に14年後には120周年に向けて日夜努力してこそ、現役学生もOB・OGも栄える源泉といえるでしょう。

早速、鹿児島県会では、まず役員8名の名刺を作成しました。

一つは定年後の役員は、現役を離れてしまえば、配るものもない訳で、大いに人脈を駆使してくれると自負します。また、現役バリバリの役員は、横の繋がりを大いに広げて頂き、「大東文化大学で培ったもの、大東文化に活かされた今」を理解しながらOB・OGとしての役目に徹して頂きたいと思えます。

2019年も暮れる12月26日、大東文化大学同窓会鹿児島県支部役員会忘年会と称して一席設け、大いに2020年に向けた各役員の取り組みを語り合いたいと思

平成から令和に変わった昨年、世の中のいろんなものに新しい風を感じる一年であった。時代はまだ平成の頃

永年宮崎の支部長を務めてこられたM先輩から「後はたのんだよ」の一言をいただき、令和にかわるタイミングで支部長のバトンを渡された。M先輩とは二回りほどの年齢の差があるが、宮崎県での書道教員の大先輩ということもあり、はつきり言う「NO!」

という選択肢のない支部長交代であった。しかし、支部長となった以上は先輩方や県内OB・OGの皆さんに迷惑をかけるまいと頑張りたい。

個人的な話だが、私は高校時代に国語の教科担当だった大東出身のK先生の勧めがきっかけで、中国文学科に進学して現在に到っている。



K先生は数年前に鬼籍に入られてしまったが、国語の授業では戦時中徒動員の経験や、戦後間もない大学生時代のアパートでのシラミ騒動など脱線の名手だった。授業もしつかりされていたと記憶しているが、覚えているのは殆ど脱線の内容である。学徒動員中空襲に遭い、悔しいからと防空壕の通風口から長い竹の棒を出して撃つまねをしていたらそこを機銃掃射され、その延長線上の豚舎の豚が犠牲になりその夜は美味しい豚汁をいただいた。そんな話ばかりが思い出される。そんな脱線名手のK先生も漢文になると中国文学科卒の本領発揮といわんばかりで、教科書内容の補足に関する知識量がすばらしく、これまた少しずつ本題から外れてゆく内容が、堅苦しい漢文の世界に色彩を与え、本題の俯瞰的知識となつていった。大

学卒業後も大先輩として酒を酌み交わしながら様々な話を聞かせていただいた、懐かしい思い出である。

宮崎では、支部活動として宮崎支部総会と書道愛好者による卒業生書道展を開催している。平成の中頃までは皆さん元気で書道関係者を核に、様々な学部を卒業した多くの方が毎年集まり、その中に特別枠ともいえる大先輩としてO先輩を筆頭にK先生やF先輩がどっしりと

構え、昔話に花が咲く賑やかな時間を過ごしていた。しかし、時は過ぎゆくもので、高齢化を理由に現在では宮崎支部総会と卒業生書道展を隔年で開催している。二年に一度ではあるが皆さんの健康を確認し校歌や学生歌を歌い、世代を超えた繋がりを保つことも有為な時間である。

令和元年はちょうど支部総会と書道展の開催年度だった。支部総会には約10名の参加で若干寂しかったものの、出席者で次回の参加者増を誓い楽しい二時を過ごした。書道展は第27回を迎え、去る8月に出品者約20名と大学の先生方からも協賛作品をお借りして、宮崎県立美術館にて盛会に開会することができた。宮崎の書道展では若手の育成と確保という視点から、宮崎出身者の在校生にも出品の声をかけをおこない、出品料なしで協力をもらっている。このことは帰郷後の出品やOB・OG会への出席にも繋がるので、大切にしていきたい宮崎ならではの取り組みだと思ふ。地方の悩みは尽きないものの地方だからこそできることも多い、宮崎ならではの「宮崎風」で何事にも挑戦の気持ちで臨みたい。



平成30年度 大東文化大学同窓会事業報告書

【総務部】

1. 平成30年度大東文化大学同窓会代議員会及び総会を平成30年5月27日(日)板橋校舎で開催し、平成29年度事業報告書、収支決算書及び平成30年度事業計画書(案)、収支予算書(案)の審議を行い承認された。

【組織部】

2. 正会員会費納入状況については、平成28年度1,557名、平成29年度1,509名(前年度比48名減)、平成30年度1,484名(前年度比25名減)と右肩下がりとなり将来に向け深刻な問題である。本件については、いかに若い世代の取り込みを行うか、どのような対策を早急に行うか一番の課題である。

【企画部】

4. 応援職を宮城県支部全日本女子駅伝)および神奈川県支部(箱根駅伝)に応援活動に利用してもらうため本部より無償提供した。本学体育連合会の活動に対し、昨年度に引き続き本

平成30年度 一般計収支決算書
自平成30年04月01日 至平成31年03月31日
【収入の部】
1 会費(正) 7,100,000
2 会費(準) 7,600,000
3 名簿代 0
4 会費前受金 20,000
5 雑収入 807,500
6 寄付金 200,000
7 資金収支調整勘定 0
8 前期繰越金 0
9 収入合計 15,707,600
【支出の部】
1 会報発行費 770,000
2 編集費 0
3 印刷費 400,000
4 発送費 370,000
5 大東文化新聞 0
6 印刷費 400,000
7 通信・運搬費 1,780,000
8 交通費 10,000
9 会費 1,940,000
10 総会費 390,000
11 各種会議費 250,000
12 代議員会費 1,300,000
13 フォット会議費 0
14 人件費 4,800,000
15 福利厚生費 100,000
16 消耗品費 150,000
17 学園協力費 1,000,000
18 支部運営協力費 2,500,000
19 役員名簿発行費 0
20 商品費 0
21 商品管理費 550,000
22 一材料 310,000
23 雑費 250,000
24 退職積立金 0
25 学園協力基金 2,400
26 奨学金積立基金 0
27 同窓会積立基金 0
28 退職基金 100
29 奨学金財団基金 5,000
30 支部経費還付金 720,000
31 支払手数料 420,000
32 予備費 0
33 次期繰越金 0
34 支出合計 15,707,600

平成30年度 特別会計収支決算書
自平成30年4月1日 至平成31年3月31日
【収入の部】
1 同窓会奨学金 0
2 寄付金 700,000
3 前期繰越金 1,027,048
4 収入合計 1,727,048
【支出の部】
1 同窓会奨学金 1,056,000
2 雑費 5,900
3 次期繰越金 665,148
4 支出合計 1,727,048

令和元年度 一般計収支予算書
自平成31年4月1日 至令和2年3月31日
【収入の部】
1 会費(正) 7,100,000
2 会費(準) 7,600,000
3 名簿代 0
4 会費前受金 20,000
5 雑収入 807,500
6 寄付金 200,000
7 資金収支調整勘定 0
8 前期繰越金 0
9 収入合計 15,707,600
【支出の部】
1 会報発行費 770,000
2 編集費 0
3 印刷費 400,000
4 発送費 370,000
5 大東文化新聞 0
6 印刷費 400,000
7 通信・運搬費 1,780,000
8 交通費 10,000
9 会費 1,940,000
10 総会費 390,000
11 各種会議費 250,000
12 代議員会費 1,300,000
13 フォット会議費 0
14 人件費 4,800,000
15 福利厚生費 100,000
16 消耗品費 150,000
17 学園協力費 1,000,000
18 支部運営協力費 2,500,000
19 役員名簿発行費 0
20 商品費 0
21 商品管理費 550,000
22 一材料 310,000
23 雑費 250,000
24 退職積立金 0
25 学園協力基金 2,400
26 奨学金積立基金 0
27 同窓会積立基金 0
28 退職基金 100
29 奨学金財団基金 5,000
30 支部経費還付金 720,000
31 支払手数料 420,000
32 予備費 0
33 次期繰越金 0
34 支出合計 15,707,600

令和元年度 特別会計収支予算書
自平成31年4月1日 至令和2年3月31日
【収入の部】
1 同窓会奨学金 0
2 寄付金 700,000
3 前期繰越金 1,027,048
4 収入合計 1,727,048
【支出の部】
1 同窓会奨学金 1,056,000
2 雑費 5,900
3 次期繰越金 665,148
4 支出合計 1,727,048

部役員が手分けをして応援参加することができた(活動状況については添付資料参照)
社団法人化調査のため、既に社団法人化している他大学同窓会に出向き情報の収集を実施した。本件については同窓会のみならず大学との関わり(規則等)があるため慎重に進めなければならぬ案件であるため、次年度においても更に調査を続ける必要がある。

削減することができた。ホームページリニューアルに伴う経費については、本部役員による寄付金が200,000円集まったため、経費の削減に繋がった。
昨年度に引き続きリース物件の再リースを実施し経費削減に繋がった。但し、リース物件については、限界近くまで使用しているため、次年度においてはパソコン等の入れ替えをしなければならぬ時期と思われる。
その他昨年度より更なる経費削減を実行した結果本年度の収支決算は収入の部15,290,760円、支出の部14,000,760円、対し支出の部14,458,924円となり、支出については昨年度比2,247,313円の削減を行いトータルで831,836円の黒字となった。

8. 販売用応援職を支部へ
無償提供し応援で使用してもらおう。
9. 社団法人化に向けて調査を継続する。
10. 会計帳簿の記帳、現金出納、資産の保管等について適正な処理及び業務運営に努める。
11. 組織担当と共に会費納入の推進に努める。
12. 消費税増税およびパルプの値上げに伴う経費の支出増。
13. リース物件(PC、プリンター、通信機器等)の入替および同窓会システムの入替を実施。
14. 同窓会運営業務全てに對し更なる見直しを行い、徹底的な経費削減に努める。
15. 新規に奨学生2名を決定し、計4名(3年生2名、4年生2名)に対して奨学金給付を行う。

【広報部】

3. 同窓会報への同窓会奨学金給付者(在学生2名)のコメントを昨年に引き続き掲載した。掲載内容は同窓会への感謝の言葉が述べられており、改めて奨学金の意義が深く感じられた。
平成30年度代議員会においてホームページのリニューアルの承認を受け、平成31年4月よりホームページの運用を開始した。本ホームページはスタートをしたらばかりであり、掲載内容については会員の皆さんの意見を取り入れ日々進化を図る予定である。

【総務部】

5. 平成30年度収支決算については、収入の部として正会員は昨年度比で25名減となったが、会費は終身会員の増加により昨年度比4,000円の増収となった。準会員については1,035,000円の増収となった。

【組織部】

1. 令和2年度大東文化大学同窓会代議員会及び総会を令和2年5月31日(日)板橋校舎で開催し、令和元年度事業報告書、収支決算書及び令和2年度事業計画書(案)、収支予算書(案)の審議を行う。

【企画部】

2. 各支部総会開催案内に依頼文書と振込用紙の同封、終身会員への加入斡旋を継続し、本部役員としても会費納入者の拡大に向け、努力を継続する。
3. 支部総会への本部役員派遣については、引続き経費の節約に努め、本部と支部のアイデアの交換等については、「支部活動報告書」を参考に実施し、また3年以上支部総会未開催支部6支部(山形、山梨、岐阜、滋賀、鳥取、島根)への支部総会開催を働きかける。

【総務部】

1. 令和2年度大東文化大学同窓会代議員会及び総会を令和2年5月31日(日)板橋校舎で開催し、令和元年度事業報告書、収支決算書及び令和2年度事業計画書(案)、収支予算書(案)の審議を行い承認された。

【組織部】

2. 正会員会費納入状況については、平成28年度1,557名、平成29年度1,509名(前年度比48名減)、平成30年度1,484名(前年度比25名減)と右肩下がりとなり将来に向け深刻な問題である。本件については、いかに若い世代の取り込みを行うか、どのような対策を早急に行うか一番の課題である。

【企画部】

4. 応援職を宮城県支部全日本女子駅伝)および神奈川県支部(箱根駅伝)に応援活動に利用してもらうため本部より無償提供した。本学体育連合会の活動に対し、昨年度に引き続き本

懐旧入学期池袋界限雑記



萩庭 勇
大-9-中
(東京都支部)

時の流れは速いものとは里諺に近似のことばである。小人は昭和三十三年四月池袋校舎に入學。約半世紀以前の時難の時期だった。ことばを替えれば戦後が未だそこに残る時代、校舎は青戸(葛飾区)から池袋(豊島区)へ先達の尽力によりやと再開出された。建物は池袋駅・目白駅よりそれぞれ約十分に鎮座、木造の質素な建物だった。が教授陣はきらばし如く。亦多くの当時の卒業生が忘却のようだが、「東武百貨店に並んで東急百貨店が存在した。とりわけビックリガードの風景は忘れられない」「現在も存在」光景であった。学生はおしなべて瘦身だった。昼食時には校舎近隣のパン屋にて「コッペパンと牛乳」美味だった?中国文学科の学生は約二十人ほど?日本文学科はやや倍増?経済学科は更に倍増?小人は四月に入学(七日)?式典に参加?記憶に頼れば当日式終了後、事務局より「新入生は午後ガイダンスがあるので

再集合の号令、その式典にたまたま碰見した一人の異友は松本忠男であった。彼は大儒原田種成博士(後に本学中国文学科教授)に永年の薫陶を受けた漢文の達人であった。彼曰く「君は中国文学科がよい」よって学生課にて「たった今中国文学科へ移籍手続した」といつてその報告をうけた。「当時は三百円で移籍可能だった」。そして晴れて中国文学科の学生に成れた。間もなく最初の期末試験になるや彼(松本)の特別配慮に「小人の為登校して特別の強授」を受けた?その時のテキストは猪口篤志教授の基礎漢文「口をすっぱくしての口座」であった。そのお陰でずぶの素人から半歩を踏み出した瞬間でもあった。さて真田但馬教授の書道史の初回の講座「蘇東坡の寒食帖」。師曰く「寒食帖」この三字は「かんじきじょう」と読む。「かんじきじょう」と読んではいけないうと厳しくさとされた。加えてお前達の中で「大漢和辞典」を持つている者は、即一人が挙手、それには驚嘆、農業高校出の小人には、「大漢和辞典」など初めて耳に、その価格はなんと当時「六萬五千円也」や、誇張して云えば天文学の価格、ちなみに大学の月謝は

二萬圓?挙手の一人は天折の学友大久保道彦でした。又書を目差しての上落もいづれも自信満々の学徒ばかり、山形の学友菅野苔石に誘われ「青山杉雨熟識青眠の門をくぐった」、が早々に戈無きを悟り、方向転換を試みた。それは加藤維軒老師の漢字学(説文学)である。そこで幾多の基礎知識を得ることができた。その概観の中で、とりわけ特筆すべきは、漢語は「列位語」との至言であり、漢語にも変態の性質のあることを知ったことだった。一つ挙げると「乱」字は「治」字に通ずること?従って「明乱」は「明治」と同意であることを知り得た。聞けば知々父(秩父)の古家には「明乱××年××月××日」記入の文書があること。この表記は(治と乱)は誤字ではないようだ。珍らしく奇異であり驚きそのものである。※変態は本来植物学、昆虫学の専用語が漢語にも相通する性質である。繰り返えずと木造の校舎は両隣のガラスは不完全、老先生曰く「冬場、外衣を着たままでよい」とのお言葉、設備ご想像ください。かくすべて不完全でしたが少々虚言誇張すれば食よりも学に飢えていた学生が多勢満室としていたようだ。晴れて昭和三十六年三月卒業池袋校舎最後の卒業生となった。



第25回関東大学女子駅伝



大東文化大学

自分が箱根駅伝応援に行くきっかけは今から18年前2002年でした。写真部の先輩からの誘いで、創部40周年記念の写真展を学生とOB・OG合同で行うので参加しないか。テーマは「櫻」(たすき)陸上部の箱根駅伝出場までの姿を1年かけて追う企画でした。高坂での練習から寮生活、夏季合宿に撮影取材に行き、正月本番は大手町



桜井 敏男
大-25-経
(千葉県支部)

「駅伝応援日記」



2019.9.29

を口ずさんでいました。この時から毎年1月3日だけは休みを取り、大手町ゴールに応援に行っています。2008年からは全学応援団のOB・OGと知り合い応援団学生達の活動記録、集合写真も撮影し贈呈するようになりました。男子の箱根駅伝だけでなく、10年前に女子長距離陸上部が誕生し、仙台の全日本女子駅伝、関東女子駅伝も7年前から現地で応援をしています。それまで個人で応援をしていましたが、仙台で知り合った同窓会メンバーに誘われて5年前から同窓会にも顔を出すようになりました。同窓会では同期生も多く会うと昔話に花がさきます。1975年第51回大会で初優勝、二連覇し「山の大地」と言われ優勝の原動力となった5区の大久保初男氏も同期で当時話す機会はなかったのですが、優勝の時ゴールの大手町で応援の皆さんに缶ビールが配られ祝盃を挙げたことは忘れられません。40数年ぶりに仙台で大久保氏に会い、昨年「立川予選会」出場の息子さんのアルバムを贈呈しました。話始めると初優勝当時の思い出が浮かんできます。箱根駅伝も昨年は2日スタートから3日のゴールまでの2日間にわたって全学応援団と共にバスで移動しながら応援をしました。



箱根からの復路は8時スタートですが、応援準備の為、まだ暗い5時半から場所を確保し、1時間前の7時より団旗をかかげて応援を開始しています。箱根には学長はじめ大学職員、陸上部OB・OG、青桐会、同窓会関係者の多くの方がのぼり旗を持って応援されており、テレビ中継では味わえない選手との一体感があります。復路スタート後すぐに大手町ゴールに向かい、ゴール1時間前よりまた応援が始まります。ゴール地点も多くの方が大東の旗をかかげて選手を見守っています。ゴール後の慰労会にも200人程の大学関係者が集い、全学応援の精神で選手を讃えています。今年も残念ながら、出場出来ませんでした。創立100周年を向かえる2023年には100周年記念駅伝写真展を写真部60周年と合わせて開催したいと思っています。

令和元年秋の叙勲受章



五十嵐賢次 大-15-経 (東京都支部)

この度、はからずも令和元年秋の叙勲に際しまして「瑞宝双光章」受章の栄に浴し、去る12月10日に総務大臣から勲章・勲記の伝達を受け、引続き夫婦ともども皇居へ参内して天皇陛下拝謁の栄を賜り感激の極みでございました。

これも偏に、皆様より頂きましたご指導ご厚情の賜と深く感謝致しております。昭和42年3月大東文化大学卒業後、郵政省職員(国家公務員)として37年余の間、「国民全体の奉仕者」として職務に精励させて頂いたことの証かと心に刻んでおります。

今後はこの榮譽に恥じることはないよう一層精進いたす所存でございますので、何卒従前と変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



漢学者 白木豊の足跡を訪ねて



昼間 良次 大-44-文化 (埼玉県支部)

この度、愛媛県四国中央市の文化施設「暁雨館」で企画展「白木豊―平和をうたう」(令和元年十二月十日〜令和二年二月九日)があり、開催最終日に訪ねることが叶いました。展示は年譜や生い立ち、残した歌、遺品などが紹介され、研究者であり教育者、歌人としての事蹟を辿る内容です。なお、四国中央市は、以前の川之江市・伊予三島市・土居町・新宮村が平成十六年に合併してできた自治体で、瀬戸内海に面した製紙業が盛んな町です。

白木豊(明治二十七年〜昭和五十五年)は、大東文化学院高等科出身の漢学者にして歌人であり、戦後に東京文政大学(後、昭和二十八年に大東文化大学と改称)事務局長兼教授を務めました。土居町の出身で、地域の偉人として顕彰されており、地域学習に関する副読本「ふるさと字摩の人々―四国中央市の偉人たち―」(四国中央市教育委員会編)では、白木を十三頁に渡って紹介しています。郷里での教職生活、大東文化学院高等科入学、齋藤茂吉への弟子入り、閑谷学校を拠点に岡山県全域での漢学振興、広島原爆による家族との別離、「尾藤二洲伝」執筆、といった内容です。

平成十五年(二〇〇三)十二月二十五日、私は閑谷学校(岡山県備前市)を訪ねた際、偶然に白木豊の存在を知りました。閑谷学校とは、寛文十年(一六七〇)に岡山藩主池田光政によって創建された、現存する世界最古の庶民の為の公立学校です。三百五十年の歴史を有する地域の学校は、美しい建物と庭園、校門や神社で構成される特別史跡です。当時、哲学者西周を調べていて、閑谷学校で学んでいたと聞き、一度訪れておこうと考えたのです。閑谷学校内には資料館があり、竹内良雄館長(当時)によると、西周は実際には閑谷学校で学んではおらず、足を運んだこともないと結論付けられた、という話でした。

竹内氏は、遠く埼玉県から来た私に対し、資料館事務室で閑谷学校の沿革を説明してくれました。その際、私が大東文化大学出身であることを伝えたところ、白木豊を知っているかと尋ねるので、初めて聞く名前であり、全く知りません。よく聞くと、白木豊は大東文化学院の出身で、閑谷学校を再興した人だということです。氏は白木豊の事蹟を研究していて、既に評伝を刊行していました。後日、竹内氏からは私の手元にその評伝が届きます。

当時の手帳を見ると、竹内氏から説明を受けた際のメモがあります。白木豊は愛媛県宇摩郡土居町の出身。現在の大東文化大学を卒業後、昭和六年岡山県閑谷中学校に国漢科の教諭として着任し、積業の整備再興、「岡山県聖学会」の発足などに中心的役割を果たした。昭和十年広島高等師範学校の教授となったが、被爆で妻と二人の娘を失う。後、実践女子大学教授などを務め、昭和五十五年、八十七歳で没す。歌人としても書家としても多くの秀作を残している。これは昭和四十六年十月の創学三百年記念積業に招かれたとき、捧げた自筆の献詩である。

写したのですが、何を書き写したのか思い出せません。しかし、よく覚えていたのは、竹内氏の熱意溢れる説明です。板橋校舎にも足を運んだことがあり、それは豊の子・素彦氏と共に図書館を訪ね「白木豊蔵書」を確認したこと、その際偶然に同郷の苦野敬太郎(大東文化学院本科卒。旧制閑谷中学校出身)が描いた絵を見つけたという事です。言葉の端々から、大東文化大学への敬いが感じられ、聞いていた私は背筋が伸びる思いでした。なお、その苦野の作品は、現在大東文化会館一階に掛けられています。さて、暁雨館の企画展を観た翌々日、閑谷学校を再訪しました。竹内氏とも再会でき、詳細なる案内を受けながら改めて訪ねる閑谷学校は、以前に観たそれとは違って見えます。私の受け止め方、見方が変わったのかもしれない。大東文化大学の卒業生として、母校の歴史や文化を知りたいと考え、あちらこちら訪ねて資料を集めてい



広島高等師範学校時代の白木豊(暁雨館提供)

白木豊 略年譜

Table with 3 columns: Year, Age, and Birth/Death Events. Includes dates from Meiji 27 to Showa 55.

(出典)竹内良雄「評伝 白木豊の生涯とその歌」平成12年

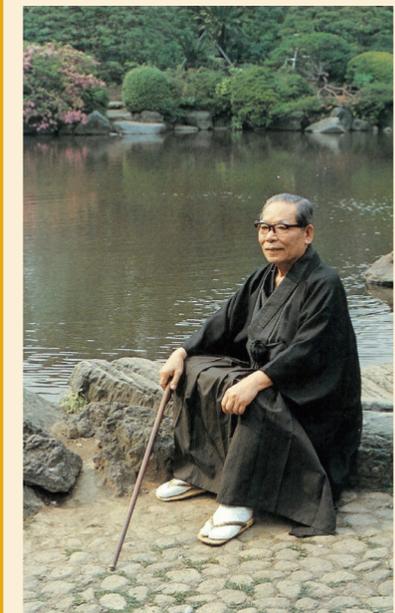


国宝の旧閑谷学校講堂を背に、竹内良雄氏(右)と筆者



暁雨館の皆さん。右より、三宅媛子氏、三宅威館長、石川桂氏

白木豊は愛媛県宇摩郡土居町の出身。現在の大東文化大学を卒業後、昭和六年岡山県閑谷中学校に国漢科の教諭として着任し、積業の整備再興、「岡山県聖学会」の発足などに中心的役割を果たした。昭和十年広島高等師範学校の教授となったが、被爆で妻と二人の娘を失う。後、実践女子大学教授などを務め、昭和五十五年、八十七歳で没す。歌人としても書家としても多くの秀作を残している。これは昭和四十六年十月の創学三百年記念積業に招かれたとき、捧げた自筆の献詩である。



清澄庭園(東京都江東区)で白木。70代後半と思われる(暁雨館提供)

また、閑谷学校で行われる積業は、一時期中断していたものを白木豊が再興したもので、孔子の徳を称える伝統の儀式です。毎年十月第四土曜日に行われています。今年、開催に合わせ訪ねてみようと思います。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

令和二年度 大東文化大学同窓会代議員会・総会のご案内

令和二年度定期代議員会・総会を左記の通り開催いたしますので、皆様お誘い合わせの上ご出席下さいますようご案内申し上げます。

令和二年四月

同窓会会長 瀬戸口 律子

記

期 日 令和二年九月二十七日(日)

※ 状況によっては、再延期になる可能性があります。

場 所 大東文化大学 板橋キャンパス

会場・2号館2102220大会議室

代議員会 午前十時～午後二時三十分

(受付・午前九時三十分から)

会則23条 代議員会は、この会則の別に定めること

その他、次の事項を審議する

受付を通り、必ず各自名札を受け取って下さい。

その名札が懇親会の入場券代わりとなります。

議 題

一 令和元年度事業報告

二 令和元年度収支決算報告

三 令和元年度監査報告

四 令和二年度事業計画(案)

五 令和二年度収支予算(案)

六 感謝状贈呈者の承認および贈呈

七 新支部長の紹介

八 その他

総 会 総会出席者 質疑・応答

会則24条 総会に、前議題の事項を報告する

懇 親 会 午後三時～五時

※ 出席通知を出されない方は、準備の都合上参加できません。

※ 準備の都合上、出欠の如何にかかわらず同封の返信はがきを九月三日(木)までに必着でご返送下さい。

※ 『会費未納の方には会報及び代議員会・総会案内は送付しません。』

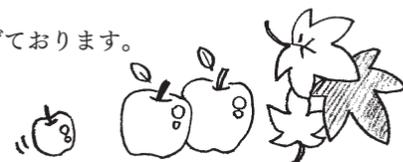


因幡電機産業株式会社

毎年9月1日より開園致します。皆さまのご利用を心よりお待ちしております。

りんご狩・直売直送 松永観光りんご園

〒378 群馬県沼田市上久屋町1372-0003 松永フルーツ農場



りんご園 TEL 0278-24-1183

人と自然にやさしく

海水100% 石垣島の海塩



http://www.ishigakinoshio.com 0120-500-714

電気設備工事



株式会社 アイテックムラモト 東京支店 東京都新宿区西新宿4-29-6 電話(03)5333-4271

グループ企業

パイロットグループ: パイロット・キャピタル・マネージメント・コンサルティング Ltd (PCMC) PCMC 上海 PCMC チェンナイ (インド) ... 株式会社パイロットメディカルケア (東京) 株式会社パイロット ナミキ ヒデユキ (東京)

元東京都議会議員 大東文化大学評議員 大学OBも活躍しています。



理事長 新渡 英夫

プロフィール

青森県出身 大東文化大学 文学部日本文学科卒業 アマチュアボクシング ライトヘビー級 全日本ランキング1位 ... 日本カイロプラクティックドクター専門学院 理事長



東京本校ビル (JR山手線高田馬場駅徒歩1分)

国際整体技術学園+(厚生労働大臣認可)カイロプラクティック療法振興事業協同組合認定校 日本カイロプラクティックドクター専門学院

東京本校 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-34 第2ARSビル 事務局 URL http://www.jc-dc.com TEL 03-5937-0810 FAX 03-5937-0811 E-mail info@jc-dc.com

全国に翔く JDC 教育ネットワーク

札幌校 | 仙台校 | 水戸校 | 名古屋校 | 大阪校 | 福岡校

宮澤木材産業株式会社

ISO14001:2004

代表取締役 宮澤重徳(大・21・営)

■本 社 〒381-0074 長野市中曾根2188-5 TEL 026-239-0588(代) FAX 026-239-3880

■環境事業部 〒381-0074 長野市中曾根3646-1リサイクルセンター TEL 026-239-3260 FAX 026-239-3252

■静岡営業所 〒421-2223 静岡市葵区落合1164-2 TEL FAX 054-292-2080

E-mail soumu@mwwi.co.jp URL http://www.mwwi.co.jp



FOREST ECOSYSTEM A PERMITTED WOOD WASTE RECYCLING CENTER



026-263-4129 営業時間 AM11:00~PM3:00 PM 5:00~PM9:00 (水曜日定休) 長野市徳間1-11-6

大東文化大学法曹会

大東文化大学法曹会は、本大学のさらなる発展に寄与すること等を目的として、本大学及び本大学法科大学院出身の法曹関係者(弁護士・検事・裁判官)によって結成されております。

法曹会一同、大東文化大学同窓会の更なるご発展をお祈りいたします。(会長) 弁護士 吉峯真毅(事務局長) 弁護士 早崎さやか(事務次長) 弁護士 鈴木沙良夢(会員・五十音順)

- 弁護士 石川健一郎 弁護士 磯部 亘 弁護士 薄井哲人 弁護士 遠藤浩紀
弁護士 岡田卓司 弁護士 岡野光孝 弁護士 沖田 尚 弁護士 小口幸人
弁護士 尾崎剛史 弁護士 嘉義亮太 弁護士 角田智美 弁護士 柏 延之
...

他にも裁判官1名、検事1名、弁護士3名が法曹として活躍しております。

大東文化大学法曹会(連絡先)

東京都中央区銀座1丁目3番3号銀座西ビルディング2階 TEL: 03-3538-1118 FAX: 03-5250-2560 (担当)早崎

会費納入者一覧

平成三十一年四月一日(令和二年三月三十一日現在)

Table listing members of the university association, organized by department (e.g., Faculty of Education, Faculty of Letters, Faculty of Science). Each entry includes the member's name and their affiliation.

同窓会費のご案内
同窓会費のご協力を賜りました皆様へ深く御礼申し上げます。
ご協力いただきました会費は入学記念品、在学生の課外活動・各種行事助成金、同窓会報・大学新聞の発送費等、全国各支部への総会助成金及び同窓会本部運営費等に充当させていただきます。

令和元年度同窓会奨学生

文学部書道学科4年生
住中 良行さん
(静岡県在住)



この度は同窓会奨学生に採用して頂き、心より厚く御礼申し上げます。

私は、博物館学芸員の資格を取るために、家族の理解と協力のもと、平成二十九年大学社会人特別選考試験を受験し、本学の一員に加えて頂きました。

え、資金面においても学費や生活費、養育費の確保など、困難に直面してありました。

そのような中、昨年度より学費の減免制度に応募しましたが、残念ながら採用されず、困惑していたところ、同窓会の奨学金を獲得することになりまして、大変ありがたく感謝しております。

同窓会奨学生になるにあたっては、厳正な審査のもと、選出されたことを伺いました。同窓会奨学生としての名に恥じぬよう、今後学業に精一杯取り組んでまいります。

外国学部英語学科4年生
山口 夏子さん
(東京都在住)



この度は同窓会奨学生に選んで頂き、心より感謝申し上げます。

私は三人家族で、経済的余裕はありませんが、何とか学費を納め大学に通っていました。しかし、一年生の七月に母方の祖父が医療事故で亡くなり、家庭の経済が一気に厳しくなりました。また、昨年父の身体状況が悪化し、働くことが不可能となりました。本来私

方のご指導の下、歴史、理論、鑑賞法に精通する「書学」と、芸術表現を追求する「書作」の両面から書る専門的に学んでいます。また、博物館学芸員になる上で大変参考になる書跡文化財のゼミに所属し、文化財の保存管理の研究をしており、このような充実した環境の中で、同窓会員の皆様の心温まるご支援によるものです。

ご支援によるものですが、このご恩にお応えできるようにならなると、卒業後医療の世界に入りたいたいと思うようになりました。自分の専攻分野が医療の世界ではどのように活躍できるかを考え、最終的に医療通訳士という目標を立てました。目標を達成するためには前途多難でしょうが、全力で自分の道を切り開いていくつもりです。

がもつとたくさん働くことができれば良いのですが、授業終了後アルバイトをして、睡眠時間を削って夜遅くまで勉強する生活が続きました。アルバイトと勉強の両立は想像以上に難しく、やがて私自身体調を崩してしまいました。泣き面に蜂の状態です、三年生になって初めて授業免除に応募したのですが採用されませんでした。これからどうすればいいのかと落ち込んでいた時に同窓会奨学生決定の通知が届きました。選ばれたことを知った時、感謝の気持ちで胸がいっぱいになり、すぐに言葉が出て来ませんでした。奨学生に選ばれた以上学業に専念する時間が大幅に増えてくることは確実です。私は祖父や父のことをきつかけ

あれこれ



芥川 友慈
大-19-営
(東京都支部)

令和元年からスタートした小冊子です。

「あれこれ」は5月・9月・12月と出しました。「あれこれ」を作ったきっかけは、先輩の皆さんが卒業し、社会人になっていく中で何か役に立ちたいと考えたからです。社会に出るといことは、環境の違ういろいろな方と交わるということになります。いろいろな会話をします。その中に入り自分が成長していくためには知識・知恵・行動が必要で。どんな小さなことでも知るといことは必ず何かの役に立つものなのです。

いろいろなある中で、私に伝えたいと思ったのは「ことば遊び」です。言葉は難しいです。でも、友達になると楽しいです。楽しむための知恵を伝えたいのです。私が選んだのは、「比較とんち話」と「みずぎさんの詩」です。

ある問い合わせがあったそうです。

親子の会話ができない。何かいい知恵をと。

あれこれ、親子の会話のきっかけにでもなればと思います。

同窓会奨学金募金にご協力を！

「大東文化大学同窓会奨学金」制度について

大東文化大学同窓会は平成27年(2015年)5月、大東文化大学の学生に対し奨学金を給付(返還不要)することにより学業を奨励し、優秀でかつ社会に有為な人物を輩出することを目的として、「大東文化大学同窓会奨学金」制度を創設しました。

- 本制度は、同窓生による同窓会年費の一部と募金を原資として、奨学金を給付するものです。
- 皆さんの寄付金が、直に学生のため使われ、同窓生と在学生を深い縁でつなぐ役割を担っています。

制度の概要

採用人数	2名
対象学年	3年生
支給額	一人あたり年額 264,000円(月額 22,000円) 給付総額 1,056,000円
支給期間	最短修業年限(卒業)まで
選考方法	同窓会奨学金規程に基づき候補者の選考を大学に依頼し、大学より推薦された学生を奨学金運営委員会において書類・面接選考を行い、奨学金運営委員会・幹事会の議を経て、同窓会奨学生を決定します。

*奨学金支給状況は、同窓会報等に皆さんにお知らせします。奨学生の選考ならびに決定、奨学金の支給開始は平成28年度より行い、令和元年度は4名に奨学金を給付。

「同窓会奨学金募金」にご協力ください

経済的理由により、優秀でかつ勉学意欲が旺盛であるにもかかわらず、学業を断念する学生がいます。あるいは、学生生活に必要な費用を捻出するため、アルバイトに精を出す学生がいます。

こうした後輩達を支援する「同窓会奨学金」に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

同窓会は母校・大東文化大学の「応援団」です。

将来に向けて、より一層母校を発展させるために、今こそ同窓生が一致団結すべきです。特に、在学生を励ます施策が最も求められ、今後も様々な具体策を検討してまいります。

同窓会奨学金は皆さんの募金から

募金額	任意の金額
募金期間	通年
募金方法	ゆうちょ銀行よりお振込みください。 振替口座：00100-6-166893 加入者名：大東文化大学同窓会奨学金基金 (注) 振込手数料は、各自ご負担ください。寄付者の氏名は会報に掲載されます。

*同窓会奨学金の会計は「奨学金特別会計」を設け、一般の同窓会会計と区別しています。同窓生でない方も募金の申し込みは可能です。

寄付者一覧

- 【奨学金】
- 青木 幹喜、塚田 弘三、只野 文平、松田 福二、飯倉 邦彦、瀬戸 律子、中島 康智、坂口 善保、重成 ひとみ
- 新井 英夫、菅原 隆一、高田 憲一、菅原 隆一、高田 憲一、菅原 隆一
- 秋元 治司、松井 邦行、前川 博行、大庭 博行、萩庭 博行、飯野 邦彦、福和 昭彦、西田 輝昭、松田 文平(岩手県)、照井 昇(秋田県)、新國 基次(福島県)
- 二般
- 高田 隆一、菅原 隆一、高田 憲一、菅原 隆一
- 新井 英夫、菅原 隆一、高田 憲一、菅原 隆一
- 【バザー】
- 岩手県 高田 隆一、秋田県 照井 昇、福島県 新國 基次、岩手県 高田 隆一、秋田県 照井 昇、福島県 新國 基次

計報 (敬称略)

- 野中 俊次(大-12-経北海道)、和田 文雄(本-24-2)青森、及川 勝久(大-24-2)岩手、村松 恒之(大-36-英)岩手、比田 和(大-17-経)岩手、槻山 雄一(大-26-経)岩手、菊池 博一(大-19-英)岩手、杉山 啓治(大-3日)宮城、千葉 雅彦(大-24-経)宮城、増淵 航(大-15-経)宮城、齊藤 正(大-3-中)宮城、長橋 信夫(大-8-中)栃木、三上 正男(大-8-政)栃木、伊藤 益隆(大-10-政)栃木、佐藤 進(大-14-日)栃木、小川 栄信(大-22-政)群馬、田中 綾乃(大-41-政)群馬、佐藤 正則(大-3-政)埼玉
- 下田 博一(大-4-政)埼玉、細淵 育宏(大-14-経)埼玉、子安 久(大-17-3)千葉、三村 和子(大-14-中)千葉、波多野 宏一(本-16-3)東京、長谷川 洋(大-14-経)東京、福原 ミツ(大-14-中)東京、武藤 憲孝(大-14-経)東京、越智 功博(大-14-日)神奈川、羽田 紀彦(大-15-経)神奈川、正 時藏(大-28-英)新潟、栗山 素明(大-30-外)富山、北川 徹(大-3-政)富山、中村 政一(大-14-経)山梨、岡沢 由往(本-25-3)長野、井上 彦次(本-19-3)長野、梅原 直義(大-27-経)静岡、藤井 秀泰(大-10-中)静岡
- 本多 昌雄(本-25)大阪、長谷川 雅樹(高-19)兵庫、野吹 康雄(本-19-2)広島、児玉 武雄(大-14-経)広島、村川 守(大-16-経)広島、坪井 二郎(大-21-営)山口、山上 捷平(大-14-経)香川、篠原 町人(大-23-外)愛媛、三宅 真理(大-19-高)高知、西原 誠夫(大-25-経)高知、野島 直樹(大-30-日)高知、池田 直樹(大-39-中)高知、山西 一豊(大-14-経)高知、日比 一義(本-19-3)福岡、江崎 良一(大-24-経)福岡、中原 三郎(本-20-3)宮崎
- ご冥福をお祈り申し上げます。